



▲走るのが好きな平岡君。駅伝大会では区間賞を受賞しました

「いつか科学者になりたい」。夢への思いを込めた力強い文章が、審査員の心を捉えました。中之町小学校6年の平岡怜君の書いた読書感想文『大村智ものがたり』を読んで。第62回青少年読書感想文全国コンクールで、応募総数約43.8万点の中から優良賞を受賞しました。

題材はノーベル生理学・医学賞を受賞した大村智さんの評伝。自然が大好きだった少年が研究者になる夢を叶え、開いた科学者になる夢。感想文では、大村さんの生き方にこれから自分の進むべき道を重ね合わせました。「夢はすぐには叶わない。でも、長い人生の中で経験した苦しみや楽しさを力に実現できる。積み木をゼロから積んでいく事で、『夢』という城ができる」。本を読んで感じた地道な努力の大切さを文字に込めました。中でも心を打ったのは、大

発した新薬で感染症におびえる2億人の命を救う物語です。「夢が詰まった本だと思った」と何度も読み返しました。エジソンの伝記を読んで描

村さんが本の中で自分の人生そのものと語る「至誠天に通ず」の言葉。「一生懸命取り組めば、必ずいい結果につながる」という意味。これからは自分のためになると思って、どんなことにもチャレンジしたい」と話します。「大村さんがたくさんの人と力を合わせて研究の壁を乗り越えたように、僕も人との出会いを大切にしたい」という平岡君。「そして、いつか科学者に」。夢に向かって力強く前に進みます。



中之町小学校6年

平岡 怜君

本が教えてくれた夢への道しるべ

若者 × 情熱

ミハラのチカラ

STORY 12

※このコーナーでは、スポーツや文化・芸術活動などに情熱を注ぐ若者や子どもたちを紹介します。

写真・絵を募集しています

テーマ

～あなたが残したい三原の風景～

応募資格 市内在住・在勤・在学の人
選考 総務広報課で選考

※応募作品の著作権は市に帰属し、市の公式フェイスブックで紹介させていただく場合があります。

※応募作品は返却しません。

申し込み 郵送またはEメールで写真(L判・データ)か絵(大きさは画用紙A3サイズまで)と①名前②住所・電話番号③撮影・制作日④撮影・題材場所⑤作品名⑥作品エピソード(70字以内)を総務広報課(〒723-8601港町三丁目5番1号 ☎0848-67-6007 ㊚somukoho@city.mihara.hiroshima.jp)へ



作品エピソード

●撮影年月 平成29年2月
●撮影場所 亀山神社(大和町下徳良)

祈念

撮影者 熊野和久さん
くまのかずひさ

亀山神社で行なわれた節分追儺祭の弓打ち神事。厄難退除の矢が放たれた瞬間を押さえました。